

市役所第2庁舎跡を活用した施設整備研究ワークショップ



▲グループでまとめた意見を
発表しました



現地確認の様子▶

これからの時代にふさわしい公共施設のあり方について、市民の皆さんと一緒に考えるため、8月から9月にかけて全3回のワークショップを開催しました。

小・中学生や子育て中のお母さん、地元の自治会長など、幅広い年齢層の方が参加し、跡地の活用に関する意見をグループごとにまとめました。「多世代交流ができる施設の建設」「勉強や仕事ができる場がほしい」「託児所があると便利」などの意見があり、今後の跡地活用の参考とさせていただきます。

安心して出産ができるよう支援します オンラインマタニティクラス



9月28日、Web会議システムを利用したオンラインマタニティクラスを開催しました。

画面越しに妊娠中の生活や出産・育児などの講義を受けることができ、外出に不安を感じる妊婦さんでも気軽に参加することができます。

11月以降も開催しますので、妊婦同士の友達づくりなどにもお役立てください。

子どもたちのすこやかな成長のために 市内3か所目「保育所園庭を芝生化」



9月23日、登戸保育所で園庭芝生化お披露目式を行いました。

園児たちは、青々とした園庭を裸足で駆け回り、嬉しそうに触感を確かめていました。

芝生化は、子どもたちの健康増進やけが防止、夏場の温度上昇の抑制など、さまざまな効果が期待できます。

子どもたちの交通安全を願って



9月16日、鴻巣地区安全運転管理者協会・鴻巣警察署から自転車用反射材1,000個が寄贈されました。

この反射材は、今年度市内各小学校で実施される交通安全教室（自転車講習）を受講した3年生又は4年生に配布されます。これから日照時間が短くなります。交通事故に気を付けましょう。



▲寄贈された反射材